

令和8年度 沼津市立長井崎小中一貫学校 グランドデザイン

児童生徒による学校創り目標

幸せミッケのプロ!

Let's find happiness together!

学校教育目標

子供たちの現在と将来の幸せを「子供たちと共に創る」小中一貫教育への挑戦

重点目標

目指す姿	自ら考える (自分を大切に)	積極的に関わる (違いを活かそう)	挑戦を楽しむ (成長のチャンスをつかもう)	
大志部	・自己の目指す姿を思い描き、成長過程を楽しむ	・多様な意見を聞き、意見を取り込むことや交流を楽しむ	・よりよいものを追い求め、変化を楽しむ	
立志部	・自ら課題を見つけ解決方法を考える ・自分のよさについて考える	・相手の意見を受け入れ、相手の言葉に反応する ・いろいろな人と協力しあって生活できる	・目標をもち、チャレンジを楽しむ	
初志部	・人の話を聞く姿勢を身につける	・異学年の児童と楽しく関わる	・めあてに向かってがんばる	
教務部によるカリキュラムマネジメント	研修学習部	指標 ・自分の考えや思いを表せる 85% ・自分と友達の考えを比べながら聞いている 85%	・友達の意見を聞き、反応する 85%	・様々な方法を使って考えを整理することができる 85% ・色々な考えを進んで発表している 85%
	特別活動部	指標 ・友達や学級、学校のためになることをしたいと思う 90% ・学校生活は自分たちの力でつくりたいと思う 90%	・自分の良いところを1つ以上言える 90% ・いろいろな人と協力しあって生活できる 90%	・自分の役割に一生懸命取り組む 90% ・なりたい自分に近づくための挑戦を楽しむ 90%
	保健体育部	指標 ・テレビやゲーム、スマホの時間を少なくするよう心がける (アウトメディアチャレンジ) 90%	・体育の時間や体育の部で友達と関わり、主体的に取り組んでいる 85%	・めあてをもって体育の授業に臨んで体力づくりを行っている 90%
	生徒指導部	指標 ・自分の良いところを1つ以上言える 90%	・相手のことを考えた挨拶や言葉遣いができる 95%	・安全で安心な生活づくりに挑戦する 95% (避難訓練・校則)
	教頭事務部	○ICTを活用した業務の効率化・働き方改革の推進 ○安心・安全な給食の提供 ○正確で適切な事務処理 ○専門機関との連携・活用 ○地域と共にある学校づくりの推進 ○保護者・地域への周知や情報提供 ○教職員の人権意識の向上(不祥事根絶研修、スマイルパートナータムの活用) 市教育基本構想【2-1-1 2-1-2 2-2-2】		
	研修学習部	○主体的に考える場の設定 (効果的な課題) ○考える手段の工夫 (思考ツールの活用、表現の素材提示) ○話し合いの活発化 (ペアやグループ) ○対話意欲を高める働きかけ ○多様な意見の受容 (相手の意見を受け止め安心して発表できる場づくり、授業のルールを設定) ○様々な方法での追求 (課題の工夫) ○カリマネ委員会による総合的な学習の時間のカリキュラムマネジメントの実施 (シビックプライドの育成) ○読書活動の推進 市教育基本構想【1-1-1 1-1-2 1-2-4 2-1-1 2-1-2 2-3-1 2-3-3】		
	特別活動部	○自発的・自治的・創造的な児童生徒の活動の支援 ○委員会・係・当番活動の活性化 ○異学年交流の活性化 ○自己肯定感・自己有用感を高める学校体制での善行称揚 市教育基本構想【1-2-1】		
	保健体育部	○アウトメディアチャレンジ (メディア依存症チェックリストの作成) ○給食を活用した食育 (食育を意識したメニュー作り、栄養教諭との食育授業) ○かけ足運動 (自己の成長を実感できる場づくり) ○なわとび運動 (異学年と協働して取り組む環境づくり) ○発達段階に応じた体力づくり (発達段階に応じた授業づくり、自己のめあてをもつ時間の設定、自己の成長を実感できる場づくり) 市教育基本構想【1-3-1 1-3-2】		
	生徒指導部	○校則について語る会 (児童生徒と共に学校をつくる意識できまりをつくる) ○自分を見つめる授業 (良さを探す問いの投げかけ、成功体験をつむ課題設定) ○他学年への積極的な交流 (学年を超えて進んで声掛け) ○誕生日を全校放送で祝う ○不登校児童生徒へのリモート授業 (学びの保証をする場の設定) ○避難訓練 (避難訓練+地震体験車、訓練を兼ねて状況設定が不明な状態での訓練) 市教育基本構想【1-2-2 1-2-3】		
	教頭事務部	○ICTを活用した業務の効率化・働き方改革の推進 ○安心・安全な給食の提供 ○正確で適切な事務処理 ○専門機関との連携・活用 ○地域と共にある学校づくりの推進 ○保護者・地域への周知や情報提供 ○教職員の人権意識の向上(不祥事根絶研修、スマイルパートナータムの活用) 市教育基本構想【2-1-1 2-1-2 2-2-2】		

学校と地域の現在と将来を創るCS目標

「学校を子供たちと共に創る」

目指す姿	共に考える	共に関わる	共に挑戦する
コミュニティ・スクール	・地域社会の一員と自覚する子 ○学校の方針や在り方を子供たちと共に考える ○子供たちと地域の人々の思いを大切にした教育の在り方の検討 R8「人権尊重の理念」の共有	・地域を愛し、誇りに思う子 ○地域を活かした活動に学校と地域が共に関わる ○地域の教育資源と子供たちをどのように繋ぐのかを検討 R8「多様な他者との協働」の支援	・地域や社会の課題に挑戦する子 ○子供たちの地域貢献の思いを活かして共に挑戦する ○学校と地域の新たなコラボレーションの検討 R8「地域貢献への挑戦」を支援
教育施策	(国) 個別最適な学び、探究的学び、協働的な学び、深い学び、(県) 未来を切り拓く人材の育成と社会を生き抜く力を育む教育の実現、(市) 貴き志を持つ人の育成		
現代社会の課題	少子高齢化による地域の過疎化、高度情報化社会、価値観の多様化、自然災害の激甚化への対応、不確実性の高い社会		